



**HRD共同調査とは、HIV感染症治療薬の
市販後における使用実態、安全性に関する調査です。**

HIV 感染症治療薬共同使用成績調査

2022 年報告書 追補版

(1997 年 8 月 ～ 2022 年 3 月)

医療関係者各位

HIV 感染症治療薬(抗 HIV 薬及び HIV 関連疾患治療薬)共同使用成績調査(以下、本調査)へご協力頂きありがとうございました。

本調査にて収集された当該薬剤の使用実態、有効性及び安全性についての情報を医療の現場にフィードバックするため、1997 年調査開始時より年度毎に調査結果の概要を別途、冊子としてまとめてきておりますが、本調査結果の概要について、簡潔にまとめた追補版の小冊子を作成いたしました。本小冊子が診療のご参考になれば幸いと考えております。

なお、本小冊子は、HIV 診療に携わる専門医の先生方のご意見を参考に作成致しました。

2022 年 11 月

HRD共同調査協議会

ヴィーブヘルスケア株式会社

MSD株式会社

ギリアド・サイエンシズ株式会社

ヤンセンファーマ株式会社

シミック株式会社(CRO:調査受託会社)

HIV 感染症治療薬共同使用成績調査

2022 年報告書 追補版

(1997 年 8 月 ～ 2022 年 3 月)

目次

調 査 対 象 薬 剤	1
解 析 結 果	3
＜調査対象全症例における治療開始後の CD4 数の推移＞	4
【安全性・有効性解析対象症例】	
・ 治療開始後の CD4 数の推移	
・ 治療開始後の CD4 数の推移	
(2001 年 3 月以前に治療開始した症例)	
(2001 年 4 月から 2010 年 3 月に治療開始した症例)	
(2010 年 4 月以降に治療開始した症例)	
＜調査対象全症例における治療開始後の CD4 数の推移＞	5
【安全性・有効性解析対象症例】	
・ 治療開始後の CD4 増加数の推移	
・ 治療開始後の CD4 増加数の推移	
(2001 年 3 月以前に治療開始した症例)	
(2001 年 4 月から 2010 年 3 月に治療開始した症例)	
(2010 年 4 月以降に治療開始した症例)	
＜調査対象全症例における治療開始後の HIV-RNA コピー数の推移＞	6
【安全性・有効性解析対象症例】	
・ 治療開始後の HIV-RNA コピー数の推移	
・ 治療開始後の HIV-RNA コピー数の推移	
(2001 年 3 月以前に治療開始した症例)	
(2001 年 4 月から 2010 年 3 月に治療開始した症例)	
(2010 年 4 月以降に治療開始した症例)	
＜調査対象全症例における治療開始時期別生存率＞	7
【安全性・有効性解析対象症例】	
・ HRD 共同調査生存率	
治療開始時期で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率	
＜調査対象全症例における治療開始時期別生存率(AIDS 指標疾患による死亡)＞	8
【安全性・有効性解析対象症例】	
・ HRD 共同調査生存率	
治療開始時期で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率	
＜調査対象全症例における治療開始時の CD4 数別生存率(全死亡)＞	9
【安全性・有効性解析対象症例】	
・ HRD 共同調査生存率	
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率	

＜調査対象全症例における治療開始時の CD4 数別生存率(全死亡)＞……………10

【安全性・有効性解析対象症例】

- HRD 共同調査生存率
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2001 年 3 月以前に治療開始した症例)
- HRD 共同調査生存率
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2001 年 4 月から 2010 年 3 月に治療開始した症例)
- HRD 共同調査生存率
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2010 年 4 月以降に治療開始した症例)

＜調査対象全症例における治療開始時の CD4 数別生存率(AIDS 指標疾患による死亡)＞……………11

【安全性・有効性解析対象症例】

- HRD 共同調査生存率(AIDS 指標疾患による死亡)
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率

＜調査対象全症例における治療開始時の CD4 数別生存率(AIDS 指標疾患による死亡)＞……………12

【安全性・有効性解析対象症例】

- HRD 共同調査生存率(AIDS 指標疾患による死亡)
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2001 年 3 月以前に治療開始した症例)
- HRD 共同調査生存率(AIDS 指標疾患による死亡)
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2001 年 4 月から 2010 年 3 月に治療開始した症例)
- HRD 共同調査生存率(AIDS 指標疾患による死亡)
治療開始時 CD4 数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2010 年 4 月以降に治療開始した症例)

＜調査対象全症例における治療開始時の年齢別生存率＞……………13

【安全性・有効性解析対象症例】

- HRD 共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率

＜調査対象全症例における治療開始時の年齢別生存率＞……………14

【安全性・有効性解析対象症例】

- HRD 共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2001 年 3 月以前に治療開始した症例)
- HRD 共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2001 年 4 月から 2010 年 3 月に治療開始した症例)

- ・ HRD 共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率(2010 年 4 月以降に治療開始した症例)

<調査対象全症例における治療経験有無別の治療開始時の CD4 数及び HIV-RNA コピー数>.....15

【安全性・有効性解析対象症例】

- ・ 治療経験が無い患者(naïve 患者)の治療開始時の CD4 数
- ・ 併用療法薬剤変更時の CD4 数
- ・ 治療経験が無い患者(naïve 患者)の治療開始時の HIV-RNA コピー数
- ・ 併用療法薬剤変更時の HIV-RNA コピー数

<調査対象全症例における治療開始後の体重の推移>.....16

【安全性・有効性解析対象症例】

- ・ 治療経験が無く(naive)かつ INSTI の投与がない患者
- ・ 治療経験が無く(naive)かつ INSTI の投与がある患者
- ・ 治療経験が有り(experienced)かつ本調査前及び本調査期間中において INSTI の投与がない患者
- ・ 治療経験が有り(experienced)かつ本調査前及び本調査期間中において INSTI の投与がある患者

調査対象薬剤

HIV 感染症治療薬の共同使用成績調査に合意している会社薬剤

(2022 年 3 月現在再審査期間中の市販薬剤)

医薬品名	薬剤名(略号)	再審査期間
エゾラント錠 25mg	リルピビリン (RPV)	2012 年 5 月～2022 年 5 月
スタリビルド 配合錠	エルビテグラビル/コビスタット/エムトリシタビン /テノホビル シソフ ロキシル fumarate 塩 (EVG/COBI/FTC/TDF)	2013 年 3 月～2023 年 3 月
デビケイ錠 50mg	ドルテグラビル (DTG)	2014 年 3 月～2024 年 3 月
トリメク 配合錠	ドルテグラビル/アバカビル流酸塩/ラミブジン (DTG/ABC/3TC)	2015 年 3 月～2024 年 3 月
ゲンボイ 配合錠	エルビテグラビル/コビスタット/エムトリシタビン/ テノホビル アラフェナミド fumarate 塩 (EVG/COBI/FTC/TAF)	2016 年 6 月～2026 年 6 月
プレジコビックス 配合錠	ダルナビル エタノール付加物/コビスタット (DRV/COBI)	2016 年 11 月～2023 年 3 月
デシコビ 配合錠 LT	エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミド fumarate 塩 (FTC/TAF)	2016 年 12 月～2026 年 6 月
デシコビ 配合錠 HT		
アイセントレス錠 600mg	ラルテグラビル (RAL)	2018 年 5 月～2024 年 5 月
オデフシ 配合錠	リルピビリン塩酸塩/テノホビル アラフェナミド fumarate 塩/エムトリシタビン (RPV/TAF/FTC)	2018 年 8 月～2026 年 6 月
ジャルカ 配合錠	ドルテグラビルナトリウム/リルピビリン塩酸塩 (DTG/RPV)	2018 年 11 月～2024 年 11 月
ビクタビル 配合錠	ビクテグラビルナトリウム/エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミド fumarate 塩 (BIC/FTC/ TAF)	2019 年 3 月～2029 年 3 月
シムツザ 配合錠	ダルナビル/コビスタット/エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミド fumarate 塩	2019 年 6 月～2026 年 6 月
トウベイト 配合錠	ドルテグラビルナトリウム/ラミブジン	2020 年 1 月～2026 年 1 月
ビフェルトロ錠 100mg	トラビリン	2020 年 1 月～2030 年 1 月

(参考:2022 年 3 月現在再審査期間が終了している薬剤)

医薬品名	薬剤名(略号)	再審査期間
エビヒル錠 150, 300	ラムブジン (3TC)	1997 年 2 月～2007 年 2 月
コンビヒル配合錠	ジドブジン (AZT)・ラムブジン (3TC)	1999 年 6 月～2007 年 2 月
クリキバンカプセル ^{※1}	インジナビル硫酸塩 (IDV)	1997 年 3 月～2007 年 3 月
点滴静注用ホスガビル	ホスカルネートナトリウム水和物	1997 年 3 月～2007 年 3 月
ゼリットカプセル ^{※1}	ザニルブジン (d4T)	1997 年 7 月～2007 年 7 月
デノシンカプセル ^{※1}	ガンスクロビル	1997 年 7 月～2007 年 7 月
インビラゼンカプセル ^{※1}	サキナビルメシル酸塩 (SQV-HGC)	1997 年 9 月～2007 年 9 月
ノービア内用液・ソフトカプセル ^{※1}	リトナビル (RTV)	1997 年 11 月～2007 年 11 月
ビラセプト錠 250mg	ネルフィナビルメシル酸塩 (NFV)	1998 年 3 月～2008 年 3 月
クラリス錠・トライシロップ	クラリスロマイシン (CAM)	1998 年 9 月～2008 年 9 月
クラリット錠・トライシロップ	クラリスロマイシン (CAM)	1998 年 9 月～2008 年 9 月
ビラミューン錠	ネビラピン (NVP)	1998 年 11 月～2008 年 11 月
ザイアジン錠	アバカビル硫酸塩 (ABC)	1999 年 9 月～2009 年 9 月
ストックリン錠 200mg, 600mg	エファビレンツ (EFV)	1999 年 9 月～2009 年 9 月
カレトラ配合錠・配合内用液	ロビナビル (LPV)・リトナビル (RTV)	2000 年 12 月～2010 年 12 月
エプシコム配合錠	ラムブジン (3TC)・アバカビル硫酸塩 (ABC)	2004 年 12 月～2010 年 12 月
ジスロマック錠 600mg	アジスロマイシン	2001 年 12 月～2011 年 12 月
カレトラ配合錠	ロビナビル (LPV)・リトナビル (RTV)	2011 年 4 月～2013 年 3 月 ^{※2}
レイアタツカプセル 150mg, 200mg	アタザナビル硫酸塩 (ATV)	2003 年 12 月～2013 年 12 月
ビリアード錠 300mg	テノホビルジソフドキシルファル酸塩 (TDF)	2004 年 3 月～2014 年 3 月
バリキサ錠 450mg	バルガンシクロビル塩酸塩	2004 年 11 月～2014 年 11 月
レクシヴァ錠 700	ホスアンプレナビルカルシウム水和物 (fAPV)	2004 年 12 月～2014 年 12 月
エムトリバカプセル 200mg	エムトリシタビン (FTC)	2005 年 3 月～2015 年 3 月
ツルバダ配合錠	エムトリシタビン・テノホビルジソフドキシルファル酸塩 (FTC/TDF)	2005 年 3 月～2015 年 3 月
プリシスタ錠 300mg ^{※1}	ダルナビル (DRV)	2007 年 11 月～2017 年 11 月
プリシスタ錠 600mg	ダルナビル (DRV)	2014 年 12 月～2017 年 11 月
プリシスタナイーブ錠 400mg ^{※1}	ダルナビル (DRV)	2009 年 8 月～2017 年 11 月
プリシスタナイーブ錠 800mg	ダルナビル (DRV)	2013 年 7 月～2017 年 11 月
アイセントレス錠 400mg	ラルテグラビル (RAL)	2008 年 6 月～2018 年 6 月
ミコフテインカプセル 150mg	リファブチン	2008 年 7 月～2018 年 7 月
インテレンス錠 100mg	エトラビル (ETR)	2008 年 12 月～2018 年 12 月
シーエルセントリ錠 150mg	マラビロク (MVC)	2008 年 12 月～2018 年 12 月
サムチレル内用懸濁液 15%	アトバコン	2012 年 1 月～2020 年 1 月
コムフレラ配合錠 ^{※1}	リルビリン/テノホビルジソフドキシルファル酸塩 /エムトリシタビン (RPV/TDF/FTC)	2014 年 11 月～2022 年 5 月

※1: クリキバンカプセル・ゼリットカプセル・デノシンカプセル・インビラゼンカプセル・ノービアソフトカプセル・プリシスタ錠 300mg・プリシスタナイーブ錠 400mg・コムフレラ配合錠は現在、販売されておりません。

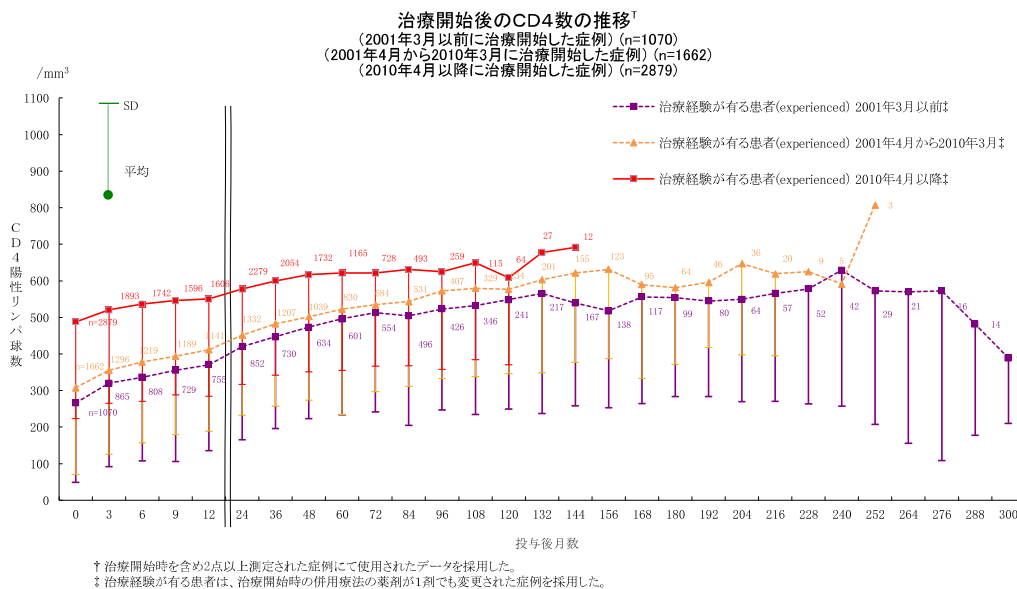
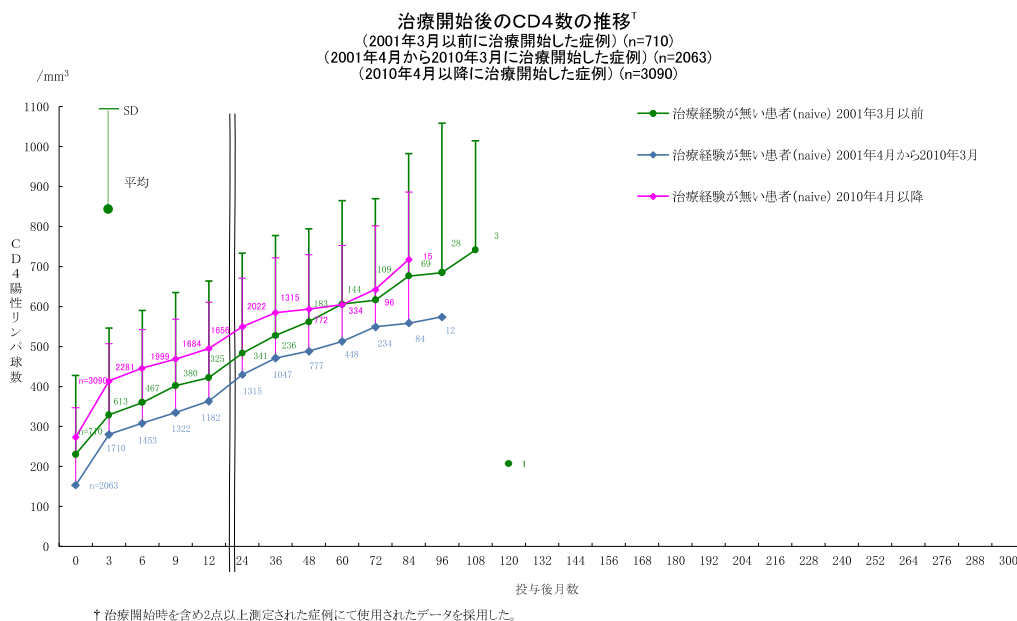
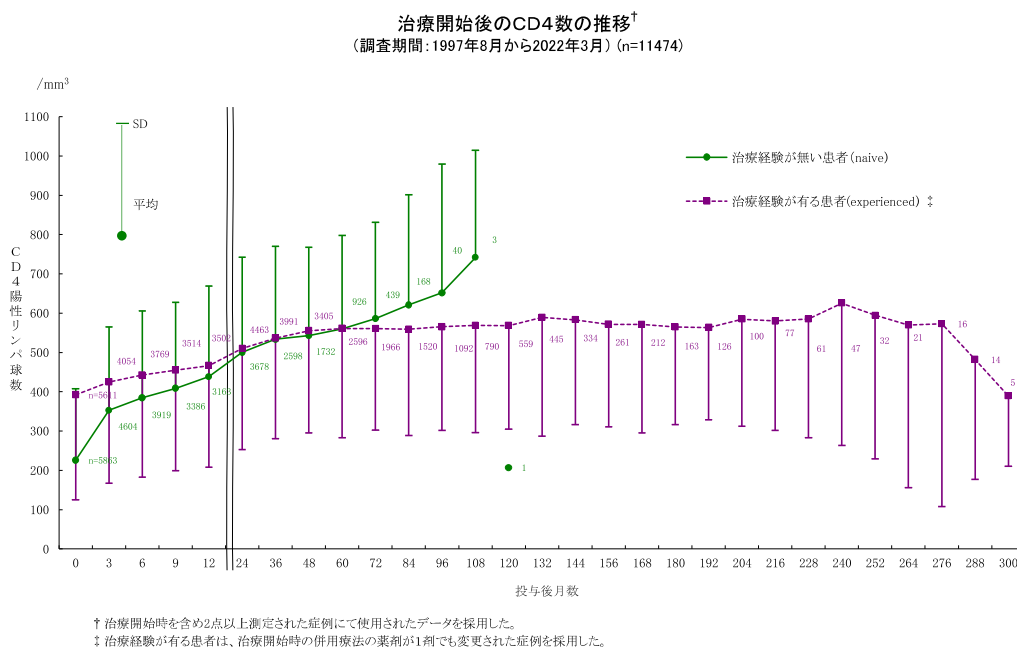
※2: カレトラ配合錠の用法追加 (1 日 1 回) は再審査対象ではないため調査期間を示しております。

解析結果

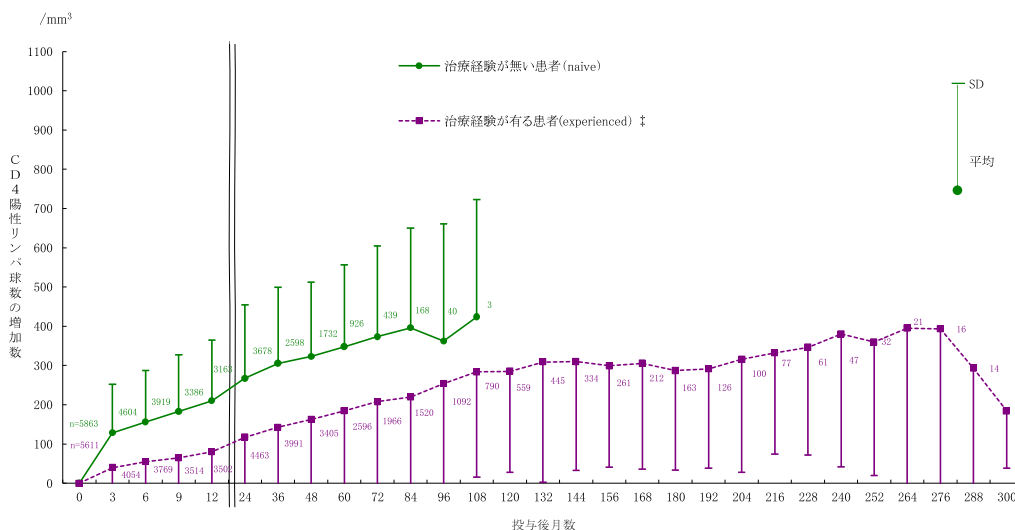
2022 年 8 月 8 日までに調査票を回収・固定し、かつ情報提供の承諾を頂いている症例(10,465 例)のうち、適応外の症例(HIV 感染症以外)を除外し、調査対象薬の抗 HIV 薬が使用された症例(10,376 例)を対象とした安全性・有効性解析対象症例を用いた。

各評価時期のデータは、投与開始時点(0 か月)は投与開始日－90 日以内、投与後月数が投与 12 か月後までは前後±45 日以内、投与 24 か月以降は前後±180 日以内の検査値を採用範囲とした。データ採用範囲内に観察あるいは測定が複数回実施されていた場合は、規定日に近い日付のデータを採用し、測定日が規定日前後で同じ日数の場合は、規定日より前のデータを採用した

<調査対象全症例における治療開始後のCD4数の推移>

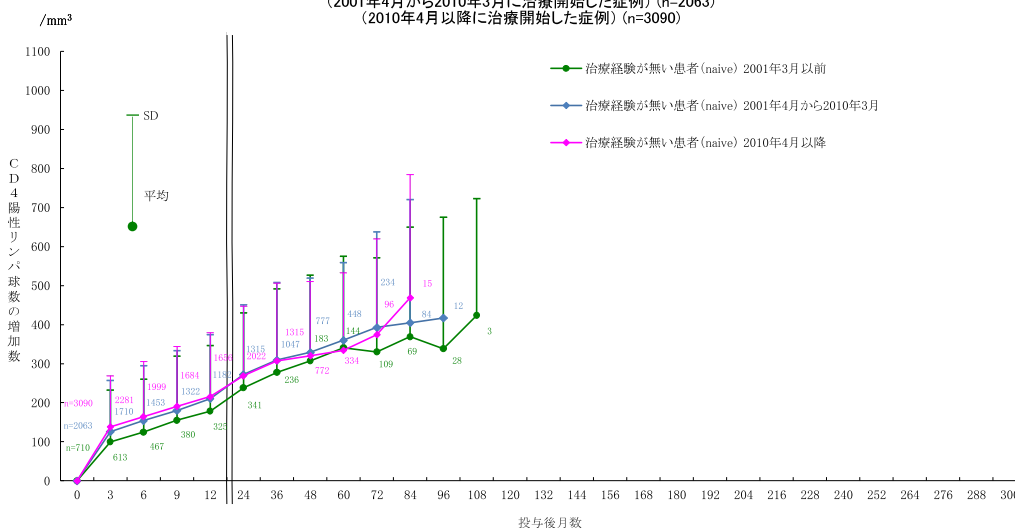


治療開始後のCD4増加数の推移[†] (調査期間: 1997年8月から2022年3月) (n=11474)



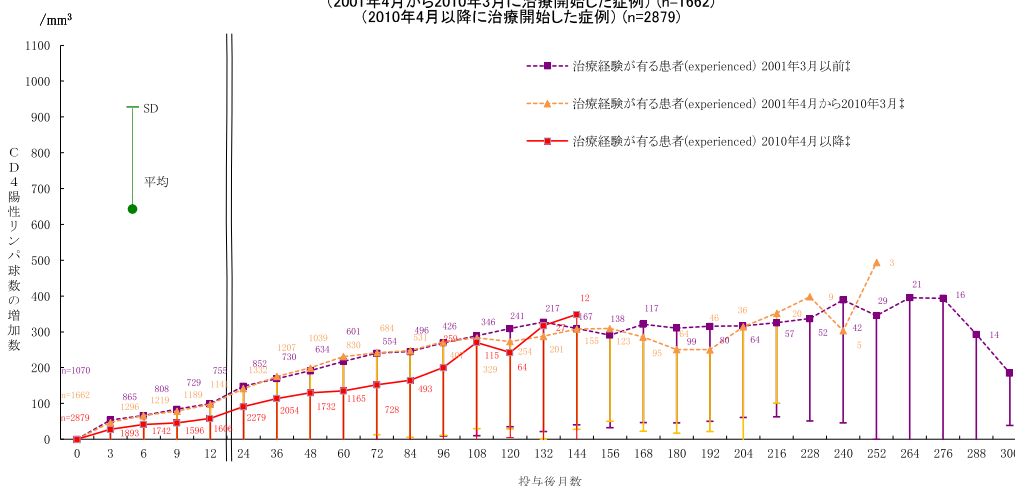
CD4数については治療開始時(投与後0か月)を0とし、その後の差分を表した。
[†] 治療開始時を含め2点以上測定された症例にて使用されたデータを採用した。
[‡] 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

治療開始後のCD4増加数の推移[†] (2001年3月以前に治療開始した症例) (n=710) (2001年4月から2010年3月に治療開始した症例) (n=2063) (2010年4月以降に治療開始した症例) (n=3090)



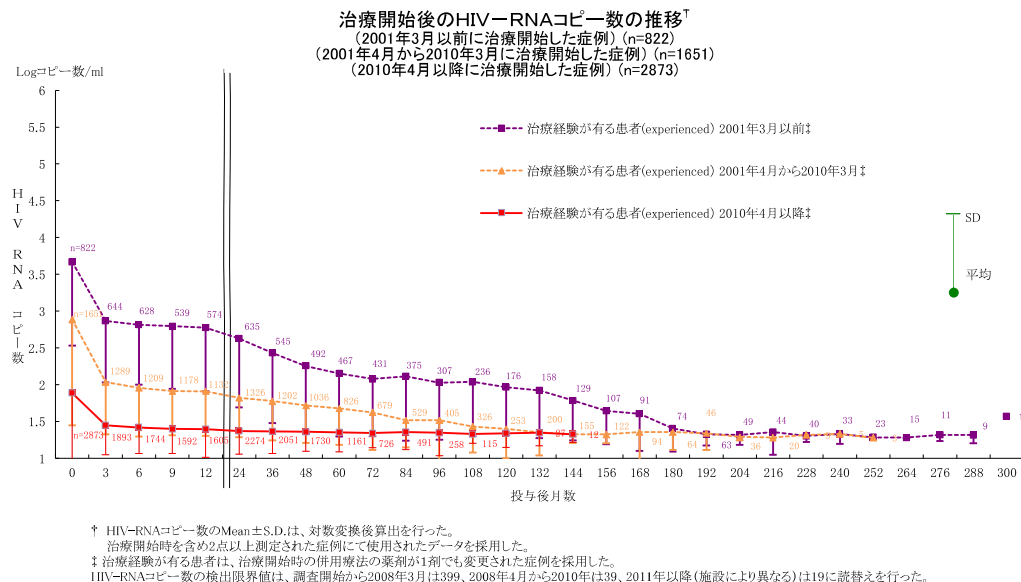
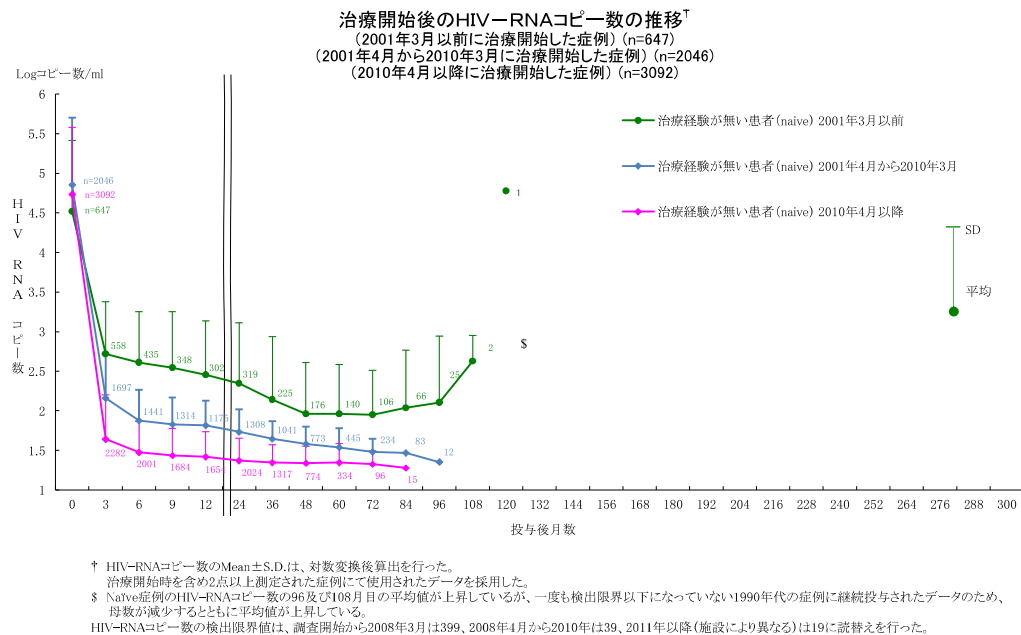
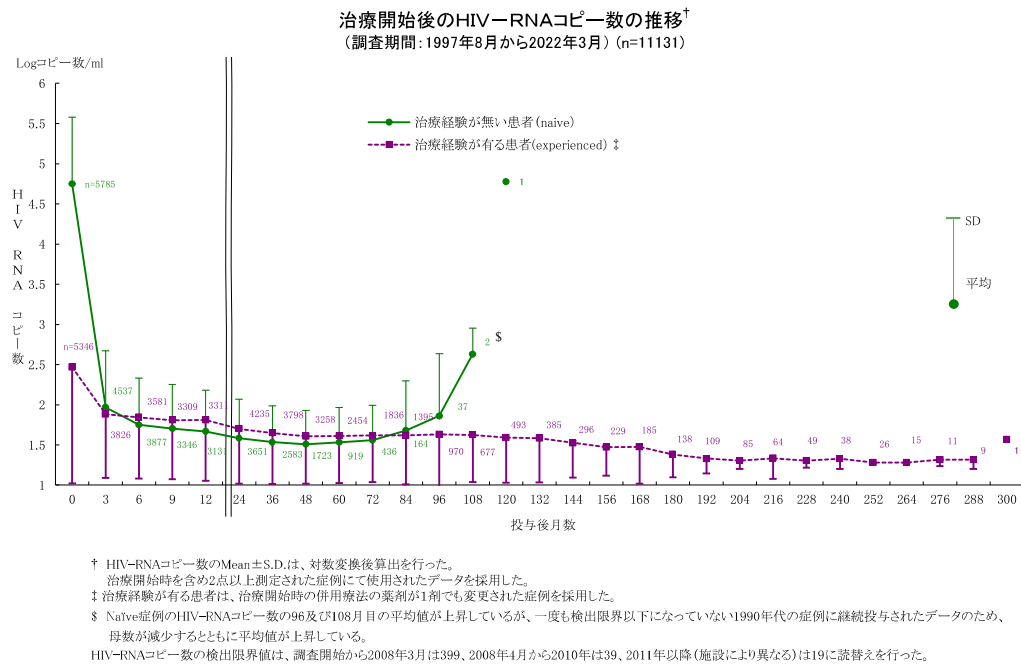
CD4数については治療開始時(投与後0か月)を0とし、その後の差分を表した。
[†] 治療開始時を含め2点以上測定された症例にて使用されたデータを採用した。

治療開始後のCD4増加数の推移[†] (2001年3月以前に治療開始した症例) (n=1070) (2001年4月から2010年3月に治療開始した症例) (n=1662) (2010年4月以降に治療開始した症例) (n=2879)

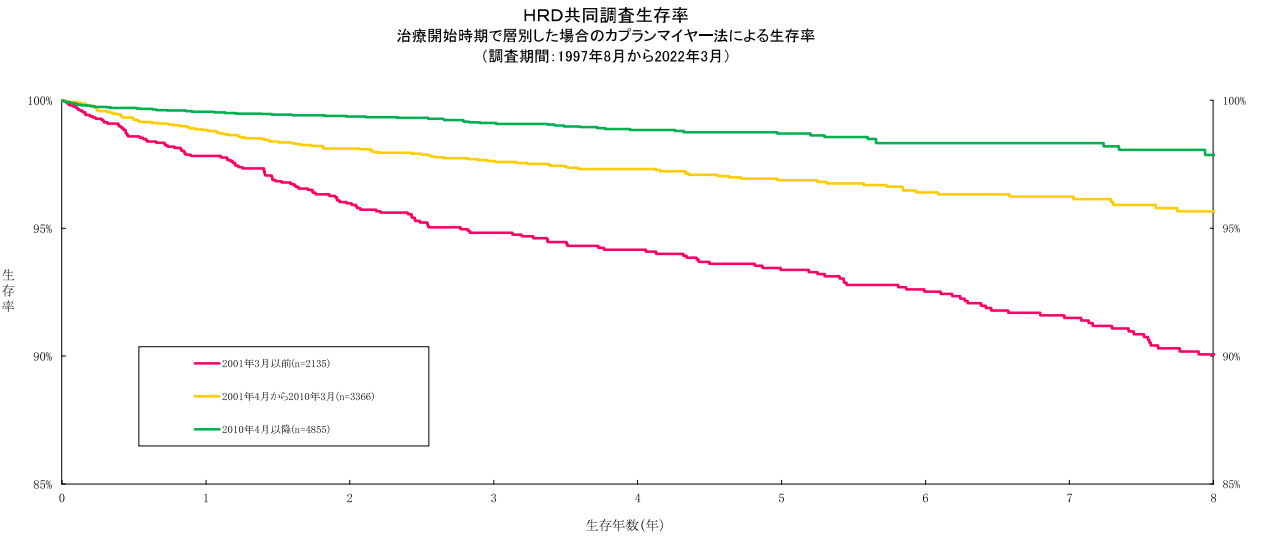


CD4数については治療開始時(投与後0か月)を0とし、その後の差分を表した。
[†] 治療開始時を含め2点以上測定された症例にて使用されたデータを採用した。
[‡] 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

＜調査対象全症例における治療開始後のHIV-RNAコピー数の推移＞



<調査対象全症例における治療開始時期別生存率>

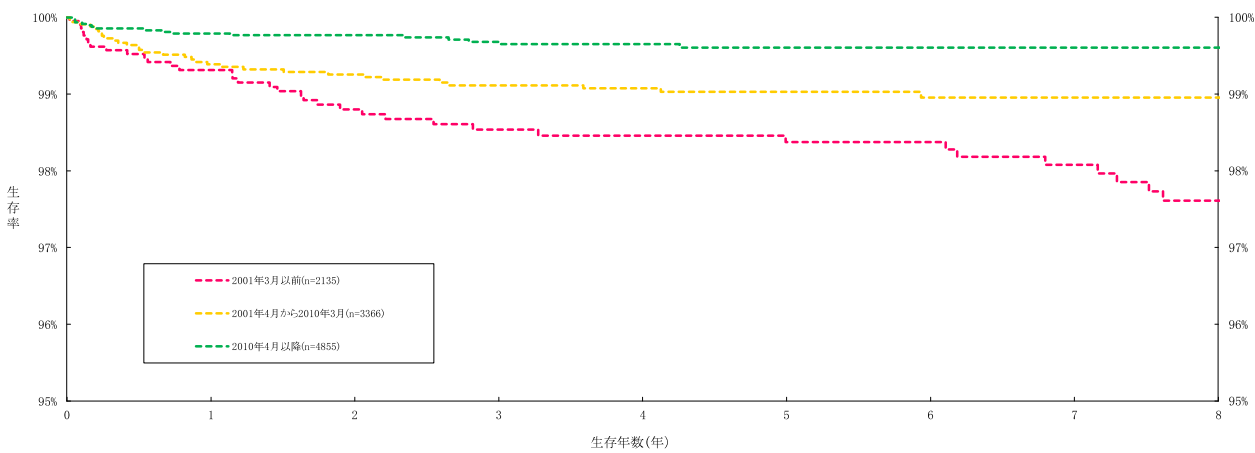


治療開始時期別の生存者数	治療開始時期	生存年数										治療開始時期別										Log rank test	
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)											
												2001年3月以前 vs 2001年4月以降											p=0.000 **
												2010年3月以前 vs 2010年4月以降											
2001年3月以前	2135	1842	1600	1241	1229	1155	1042	907	742	572	403												
2001年4月から2010年3月	3366	3119	2886	2662	2242	1683	1289	956	708	587	470												
2010年4月以降	4855	4355	3990	3348	2718	1796	1151	805	474	278	156												
治療開始時期別の生存者数		生存年数																					
		(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)							
2001年3月以前	341	274	228	194	165	126	98	88	79	63	41	33	22	14	6	0							
2001年4月から2010年3月	389	261	198	135	95	64	45	29	14	5	0	0	0	0	0	0							
2010年4月以降	33	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							

上記の表は9年以降の生存者数も表記した。

<調査対象全症例における治療開始時期別生存率>

HRD共同調査生存率(AIDS指標疾患による死亡)
治療開始時期で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(調査期間:1997年8月から2022年3月)

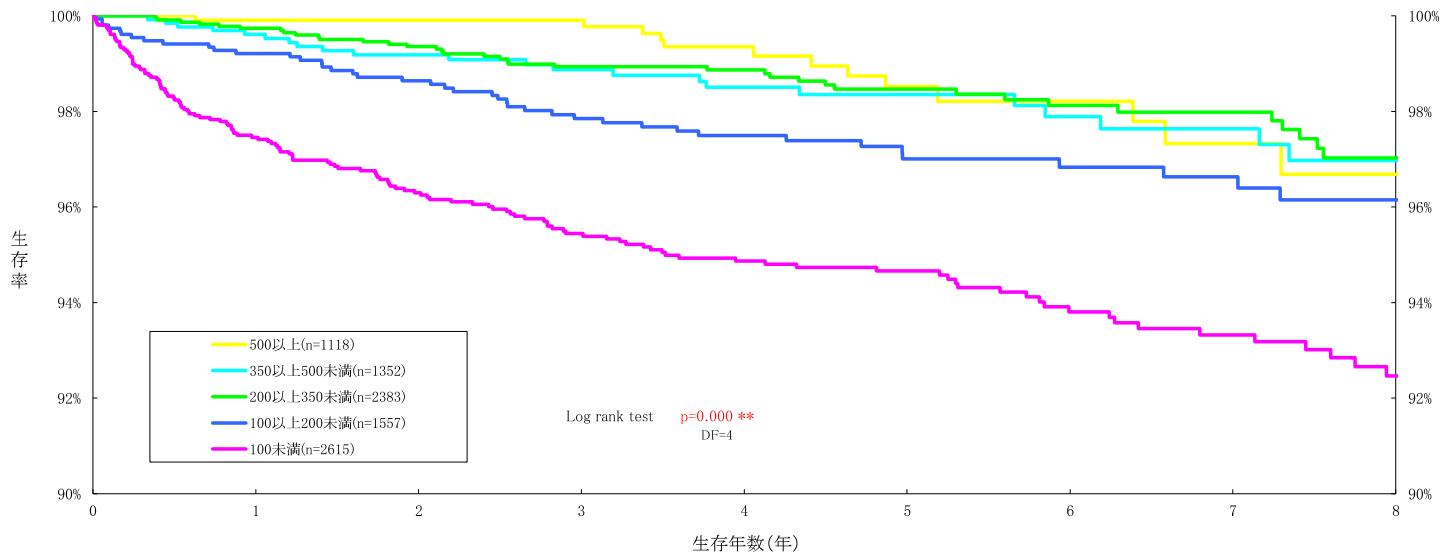


治療開始時期別の生存者数	治療開始時期	生存年数										治療開始時期別										Log rank test				
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)														
	2001年3月以前	2135	1842	1600	1241	1229	1155	1042	907	742	572	403											2001年3月以前 vs 2001年4月以降			
	2001年4月から2010年3月	4366	3919	3886	2662	2345	1683	1290	956	748	587	470											p=0.000 **			
	2010年4月以降	4855	4355	3990	3348	2718	1796	1151	805	474	278	156											p=0.000 **			
	治療開始時期	生存年数																								
	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)											
	2001年3月以前	341	274	228	194	165	126	98	88	79	63	41	33	22	14	6										
	2001年4月から2010年3月	389	261	198	135	95	64	45	29	14	5	0	0	0	0	0										
	2010年4月以降	33	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										

上記の表は9年以降の生存者数も表記した。

<調査対象全症例における治療開始時のCD4数別生存率(全死亡)>

HRD共同調査生存率
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(調査期間:1997年8月から2022年3月)

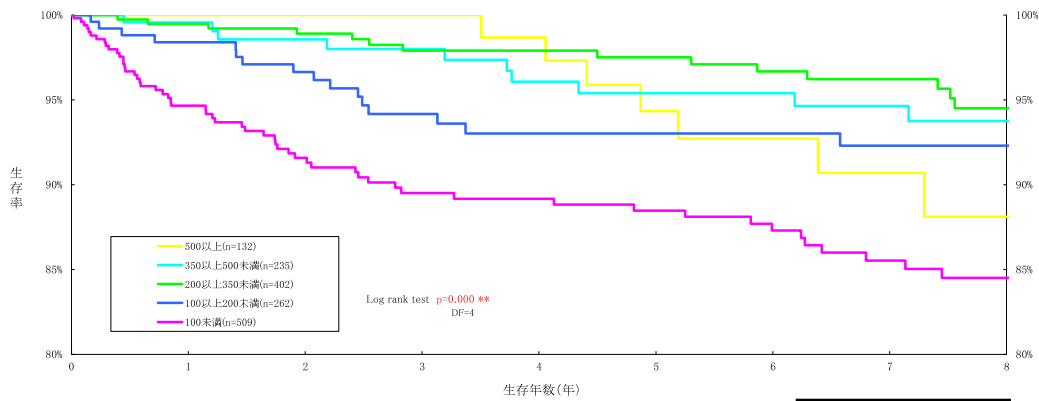


治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	p=0.001 **
350未満 vs 350以上	p=0.000 **
200未満 vs 200以上	p=0.000 **
100未満 vs 100以上	p=0.000 **

	治療開始時 CD4数	生存年数														
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)				
治療開始時 CD4数別の 生存者数	<100	2615	2278	2047	1793	1522	1168	868	659	461	341	244				
	<200	1557	1435	1329	1164	994	737	559	421	310	240	177				
	<350	2383	2171	2003	1718	1414	1032	778	579	405	303	219				
	<500	1352	1204	1062	908	764	554	405	312	214	144	105				
	500 ≤	1118	1014	932	812	670	429	274	174	101	58	44				
	治療開始時 CD4数	生存年数														
		(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)
	<100	178	126	103	79	64	50	38	31	24	16	9	6	4	3	1
	<200	132	89	74	58	46	30	25	23	18	16	10	8	6	3	1
	<350	159	112	82	65	53	38	32	26	18	12	10	9	7	5	2
	<500	72	46	37	28	22	14	12	9	8	5	5	4	2	2	1
	500 ≤	28	15	11	11	9	7	4	3	2	1	0	0	0	0	0

HRD共同調査生存率
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2001年3月以前に治療開始した症例)

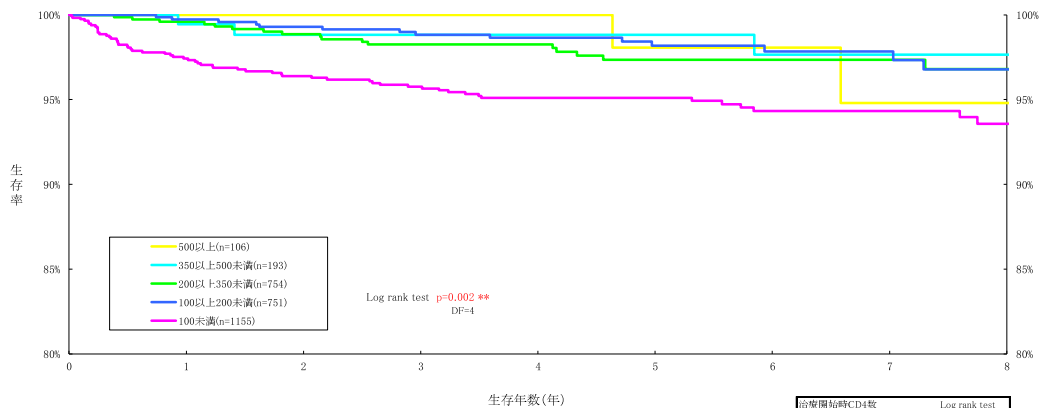


治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法)の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	$p=0.645$
350未満 vs 350以上	$p=0.024^{*}$
200未満 vs 200以上	$p=0.000^{**}$
100未満 vs 100以上	$p=0.000^{**}$

治療開始時 CD4数別 生存者数	治療開始時 CD4数	生存年数																								
	0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)
治療開始時 CD4数別 生存者数	<100	509	397	332	278	259	249	212	178	144	103	81	68	59	51	41	34	26	18	15	12	9	6	4	3	1
	<200	262	236	207	169	157	145	135	126	101	84	63	56	44	37	33	31	22	20	20	18	16	10	8	6	3
	<350	402	363	325	277	255	241	224	190	147	114	77	65	54	44	39	35	27	25	22	17	12	10	9	7	5
	<500	235	208	177	153	146	138	128	109	93	62	48	40	27	22	20	15	9	8	7	7	5	5	4	2	2
	500≤	132	112	97	81	72	60	52	37	29	19	12	9	6	6	6	5	4	2	2	2	1	0	0	0	0

HRD共同調査生存率
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2001年4月から2010年3月に治療開始した症例)

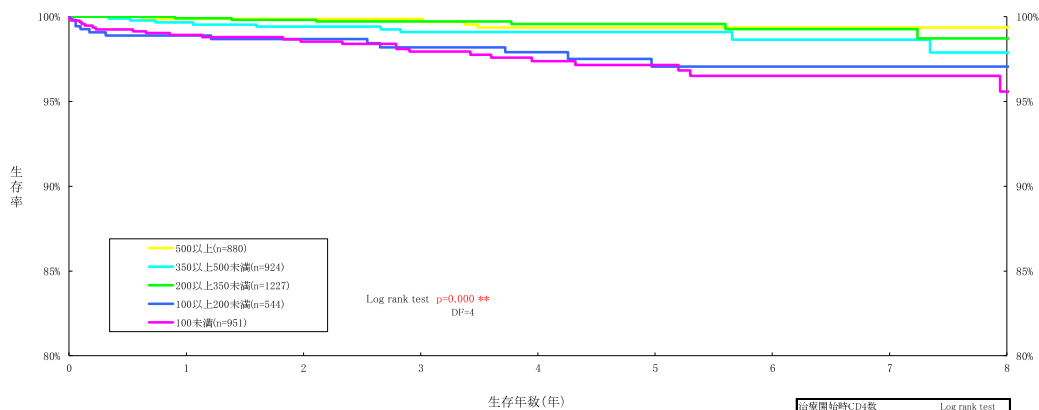


治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法)の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	$p=0.296$
350未満 vs 350以上	$p=0.063$
200未満 vs 200以上	$p=0.004^{**}$
100未満 vs 100以上	$p=0.000^{**}$

治療開始時 CD4数別 生存者数	治療開始時 CD4数	生存年数																				
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)
	<100	1155	1054	963	896	773	580	434	326	218	175	130	104	66	52	38	30	24	20	15	9	4
	<200	751	709	671	626	529	389	289	197	148	117	92	73	45	37	25	15	8	5	3	0	0
	<350	754	706	662	605	488	356	276	194	143	122	104	85	58	38	26	18	11	7	4	1	0
	<500	193	173	154	136	116	93	80	66	50	43	34	29	19	15	8	7	5	4	2	1	0
	500≤	106	97	81	72	60	44	37	27	22	18	17	14	9	5	5	4	3	2	1	0	0

HRD共同調査生存率
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2010年4月以降に治療開始した症例)



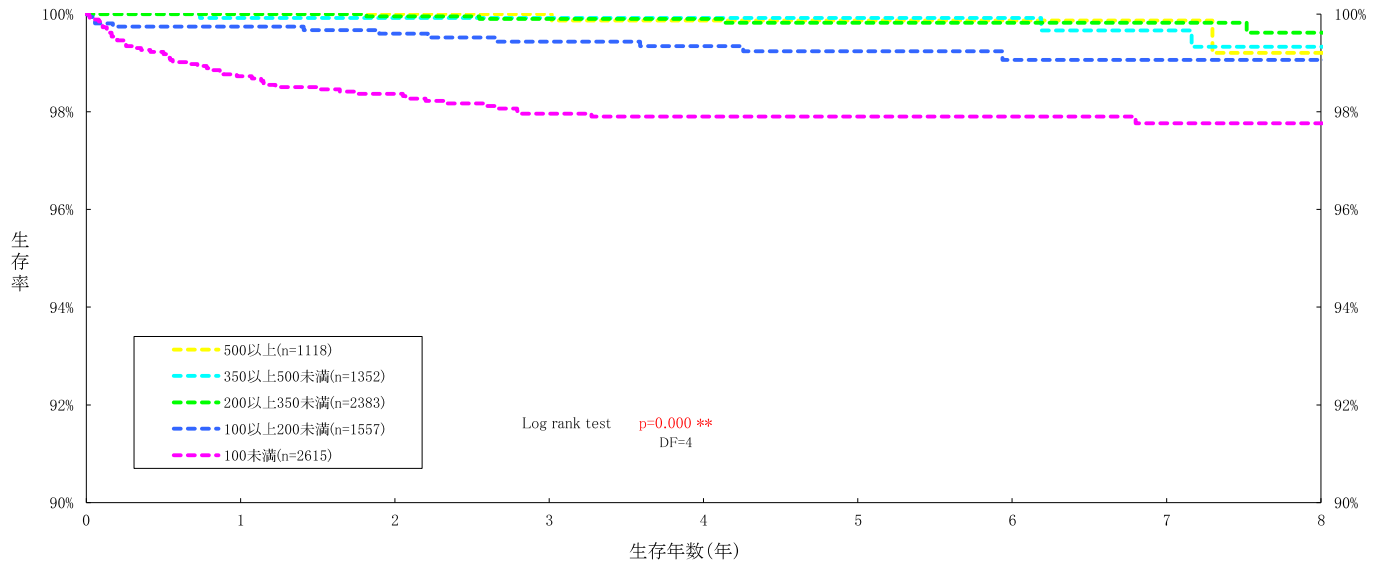
治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法)の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	$p=0.022^{*}$
350未満 vs 350以上	$p=0.016^{*}$
200未満 vs 200以上	$p=0.000^{**}$
100未満 vs 100以上	$p=0.000^{**}$

治療開始時 CD4数別 生存者数	治療開始時 CD4数	生存年数											
	0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)
治療開始時 CD4数別 生存者数	<100	951	827	752	619	490	339	222	157	99	63	33	6
	<200	544	490	451	369	308	203	135	98	61	39	22	3
	<350	1227	1102	1016	836	671	435	278	195	115	67	38	9
	<500	924	823	731	619	502	323	197	137	71	39	23	3
	500≤	880	805	754	659	538	375	185	110	50	21	15	5

<調査対象全症例における治療開始時のCD4数別生存率(AIDS指標疾患による死亡)>

HRD共同調査生存率(AIDS指標疾患による死亡)
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(調査期間:1997年8月から2022年3月)



治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。

本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や

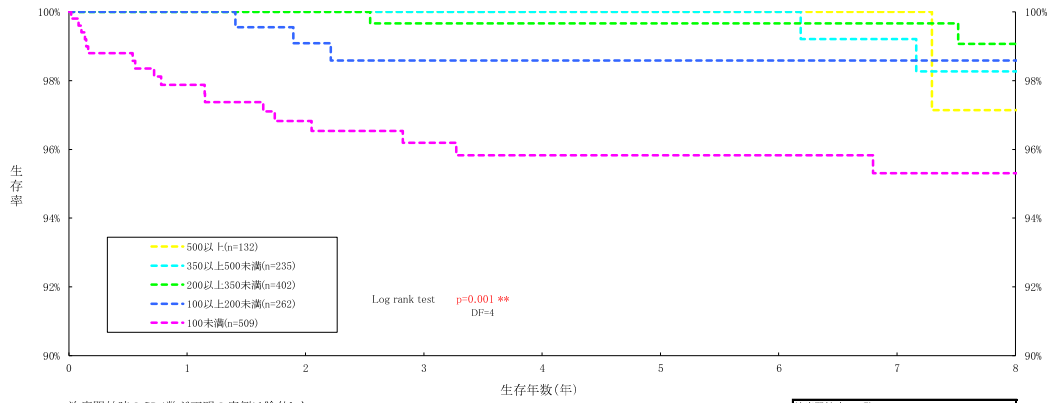
治療内容(2剤以下の抗HIV療法の構成比など)による影響は考慮していない。

下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	$p=0.017^{*}$
350未満 vs 350以上	$p=0.000^{**}$
200未満 vs 200以上	$p=0.000^{**}$
100未満 vs 100以上	$p=0.000^{**}$

	治療開始時 CD4数	生存年数														
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)				
治療開始時 CD4数別の 生存者数	<100	2615	2278	2047	1793	1522	1168	868	659	461	341	244				
	<200	1557	1435	1329	1164	994	737	559	421	310	240	177				
	<350	2383	2171	2003	1718	1414	1032	778	579	405	303	219				
	<500	1352	1204	1062	908	764	554	405	312	214	144	105				
	500≦	1118	1014	932	812	670	429	274	174	101	58	44				
	治療開始時 CD4数	生存年数														
		(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)
	<100	178	126	103	79	64	50	38	31	24	16	9	6	4	3	1
	<200	132	89	74	58	46	30	25	23	18	16	10	8	6	3	1
	<350	159	112	82	65	53	38	32	26	18	12	10	9	7	5	2
	<500	72	46	37	28	22	14	12	9	8	5	5	4	2	2	1
	500≦	28	15	11	11	9	7	4	3	2	1	0	0	0	0	0

HRD共同調査生存率(AIDS指標疾患による死亡)
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2001年3月以前に治療開始した症例)

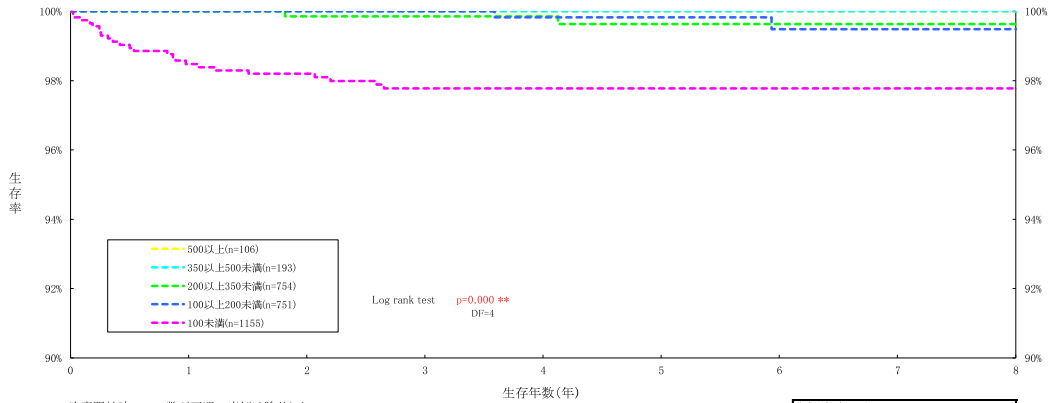


治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や
治療内容(2剤以下の抗HIV療法)の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	p=0.431
350未満 vs 350以上	p=0.138
200未満 vs 200以上	p=0.001 **
100未満 vs 100以上	p=0.000 **

治療開始時 CD4数別の 生存者数	治療開始時 CD4数	生存年数																									
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)
		<100	209	397	332	278	259	249	212	176	144	103	81	68	59	51	41	34	26	18	16	15	12	9	6	4	3
	<200	262	236	207	169	157	145	135	126	101	81	63	56	44	37	33	31	22	20	18	16	10	8	6	3	1	
	<350	402	363	325	277	255	241	224	190	147	114	77	65	54	44	39	35	27	25	22	17	12	10	9	7	5	2
	<500	235	208	177	153	146	138	128	109	93	62	48	40	27	22	20	15	9	8	7	7	5	5	4	2	2	1
	500以上	132	112	97	81	72	60	52	37	29	19	12	9	6	6	6	5	4	2	2	2	1	0	0	0	0	0

HRD共同調査生存率(AIDS指標疾患による死亡)
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2001年4月から2010年3月に治療開始した症例)

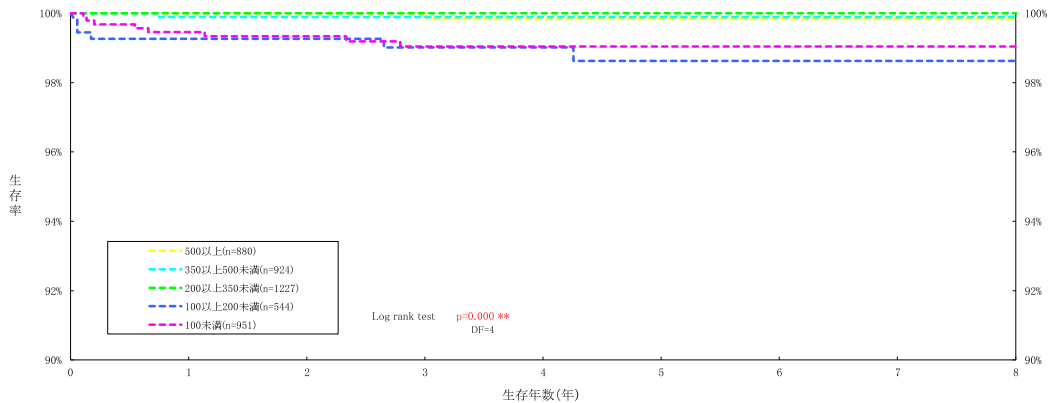


治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や
治療内容(2剤以下の抗HIV療法)の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	p=0.308
350未満 vs 350以上	p=0.075
200未満 vs 200以上	p=0.001 **
100未満 vs 100以上	p=0.000 **

治療開始時 CD4数別の 生存者数	治療開始時 CD4数	生存年数																			
	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)
<100	1155	1054	963	896	773	580	434	326	218	175	130	104	66	52	38	30	24	20	15	9	4
<200	751	709	671	626	529	389	289	197	148	117	92	73	45	37	25	15	8	5	3	0	0
<350	754	706	662	605	498	356	276	194	143	122	104	85	58	38	26	18	11	7	4	1	0
<500	193	173	154	136	116	91	80	66	50	43	31	29	19	15	8	7	3	4	2	1	0
500以上	106	97	81	72	60	44	37	27	22	18	17	14	9	5	5	4	3	2	1	0	0

HRD共同調査生存率(AIDS指標疾患による死亡)
治療開始時CD4数で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2010年4月以降に治療開始した症例)



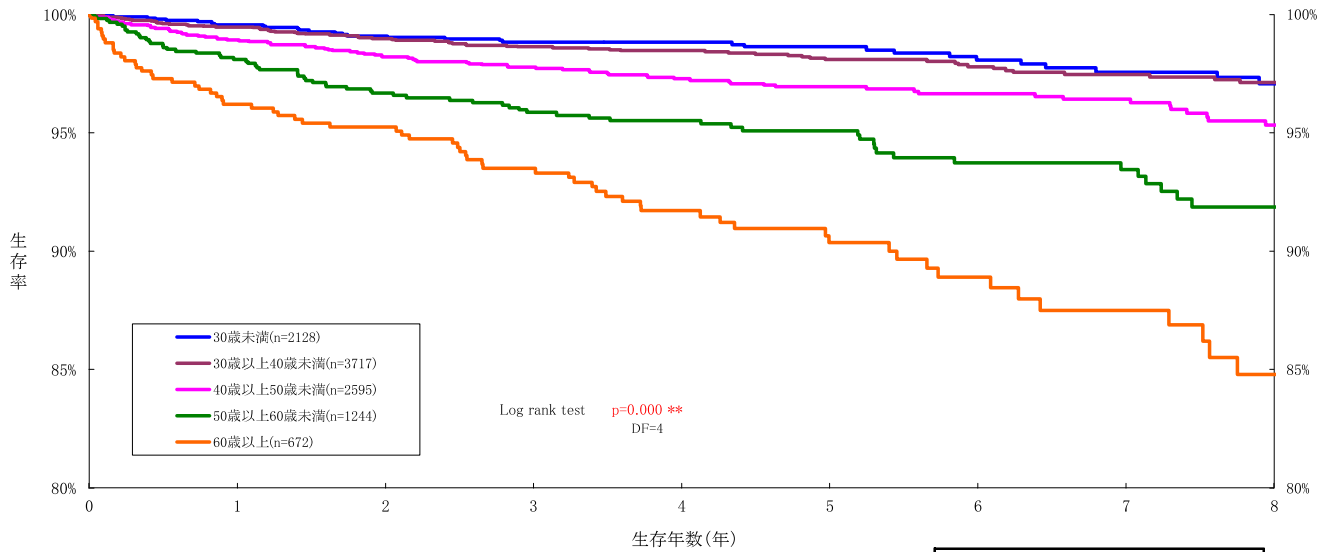
治療開始時のCD4数が不明の症例は除外した。
本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や
治療内容(2剤以下の抗HIV療法)の構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時CD4数	Log rank test
500未満 vs 500以上	p=0.173
350未満 vs 350以上	p=0.025 *
200未満 vs 200以上	p=0.000 **
100未満 vs 100以上	p=0.004 **

治療開始時 CD4数別の 生存者数	治療開始時 CD4数	生存年数											
	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)
<100	951	827	752	619	490	339	222	157	99	63	33	6	1
<200	544	490	451	369	308	203	135	98	61	39	22	3	0
<350	1227	1102	1016	836	671	435	278	195	115	67	38	9	0
<500	924	823	721	619	502	323	197	137	71	39	23	3	0
500以上	880	805	754	659	538	325	185	119	50	21	15	5	0

＜調査対象全症例における治療開始時の年齢別生存率＞

HRD共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(調査期間: 1997年8月から2022年3月)

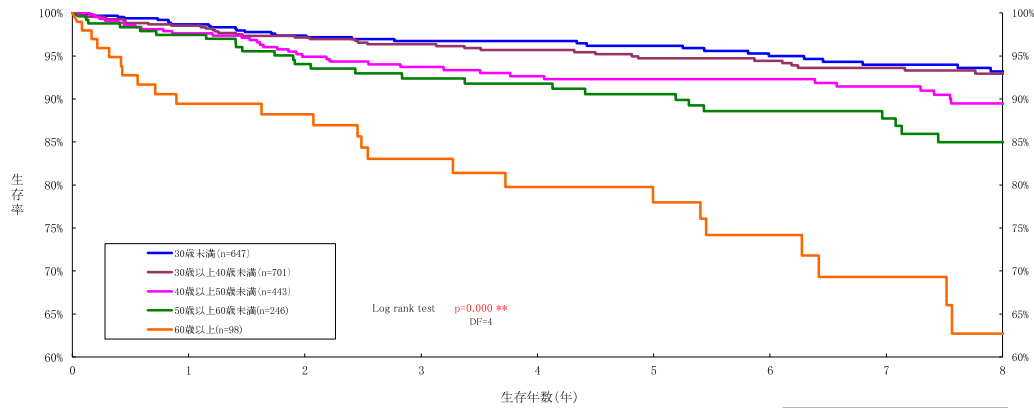


本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や
治療内容(2剤以下の抗HIV療法構成比など)による影響は考慮していない。
下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時年齢	Log rank test
30歳未満 vs 30歳以上	$p=0.000^{**}$
40歳未満 vs 40歳以上	$p=0.000^{**}$
50歳未満 vs 50歳以上	$p=0.000^{**}$
60歳未満 vs 60歳以上	$p=0.000^{**}$

	治療開始時 年齢	生存年数														
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)				
治療開始時 年齢別の 生存者数	<30	2128	1846	1638	1362	1118	849	651	509	371	278	191				
	<40	3717	3344	3034	2652	2238	1645	1273	991	721	543	396				
	<50	2595	2383	2204	1940	1640	1259	928	694	498	363	254				
	<60	1244	1130	1033	898	767	575	423	324	224	168	130				
	60 ≤	672	613	567	499	426	306	207	150	110	85	58				
	治療開始時 年齢	生存年数														
		(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)
	<30	146	103	88	76	60	44	40	37	28	25	11	10	10	8	3
	<40	297	216	167	127	108	83	64	51	39	25	19	13	8	4	1
	<50	182	120	90	65	48	32	21	17	16	11	6	6	2	2	2
	<60	96	72	60	44	31	23	14	8	6	5	3	3	1	0	0
	60 ≤	42	26	21	17	13	8	4	4	4	2	2	1	1	0	0

HRD共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2001年3月以前に治療開始した症例)

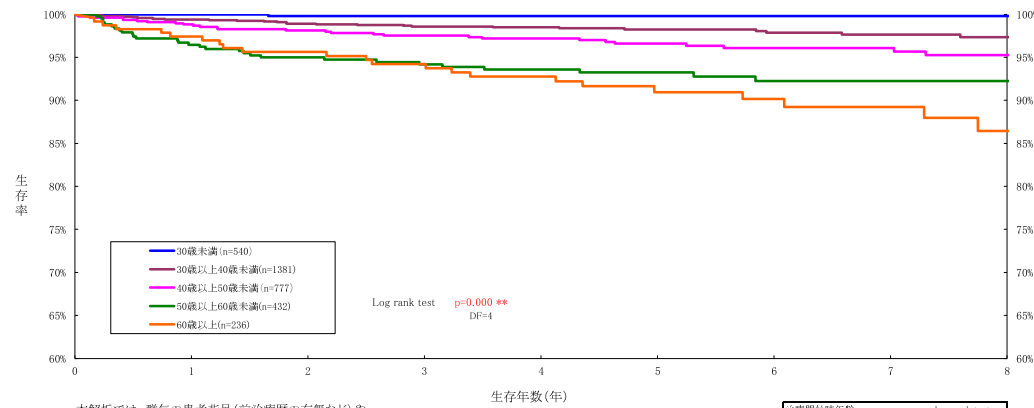


本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法構成比など)による影響は考慮していない。下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時年齢	Log rank test
30歳未満 vs 30歳以上	p=0.001 **
40歳未満 vs 40歳以上	p=0.000 **
50歳未満 vs 50歳以上	p=0.000 **
60歳未満 vs 60歳以上	p=0.000 **

	治療開始時 年齢	生存年数																									
	0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)	(21年)	(22年)	(23年)	(24年)	(25年)	
治療開始時 年齢別の 生存者数	<30	647	563	490	405	362	333	304	273	230	177	121	100	75	64	58	49	35	31	30	24	22	11	10	10	8	3
	<40	701	603	524	447	409	383	349	305	248	192	143	123	107	89	76	69	57	44	38	35	24	19	13	8	4	1
	<50	443	388	333	279	261	254	232	202	168	128	85	72	54	41	33	27	19	14	12	12	10	6	6	2	2	2
	<60	246	209	183	155	150	141	125	102	77	59	43	36	32	28	21	14	9	6	5	5	5	3	3	1	0	0
	60≦	98	79	70	55	47	44	32	25	19	16	11	10	6	6	6	6	6	3	3	3	2	2	1	1	0	0

HRD共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2001年4月から2010年3月に治療開始した症例)

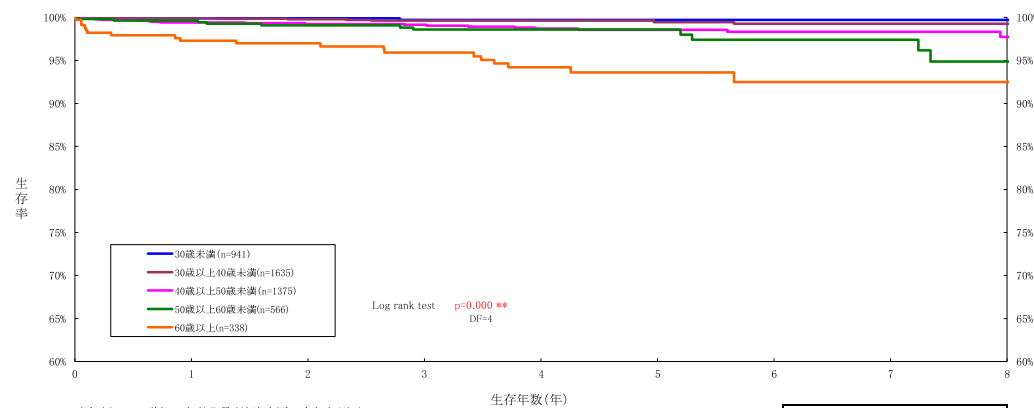


本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法構成比など)による影響は考慮していない。下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

治療開始時年齢	Log rank test
30歳未満 vs 30歳以上	p=0.000 **
40歳未満 vs 40歳以上	p=0.000 **
50歳未満 vs 50歳以上	p=0.000 **
60歳未満 vs 60歳以上	p=0.000 **

	治療開始時 年齢	生存年数																				
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)	(13年)	(14年)	(15年)	(16年)	(17年)	(18年)	(19年)	(20年)
治療開始時 年齢別の 生存者数	<30	540	491	448	401	321	240	174	118	83	69	56	44	28	24	18	11	9	9	7	4	3
	<40	1381	1287	1188	1099	928	682	521	382	294	240	187	158	108	78	51	39	26	20	13	4	1
	<50	777	722	673	630	537	415	329	247	180	154	122	100	66	49	32	21	13	7	5	4	1
	<60	432	398	371	335	285	213	164	135	98	78	67	56	39	32	23	17	14	8	3	1	0
	60≦	236	221	206	197	171	133	101	74	53	46	38	31	20	15	11	7	2	1	1	1	0

HRD共同調査生存率
治療開始時年齢で層別した場合のカプランマイヤー法による生存率
(2010年4月以降に治療開始した症例)



本解析では、群毎の患者背景(前治療歴の有無など)や治療内容(2剤以下の抗HIV療法構成比など)による影響は考慮していない。下記の表は9年以降の生存者数も表記した。

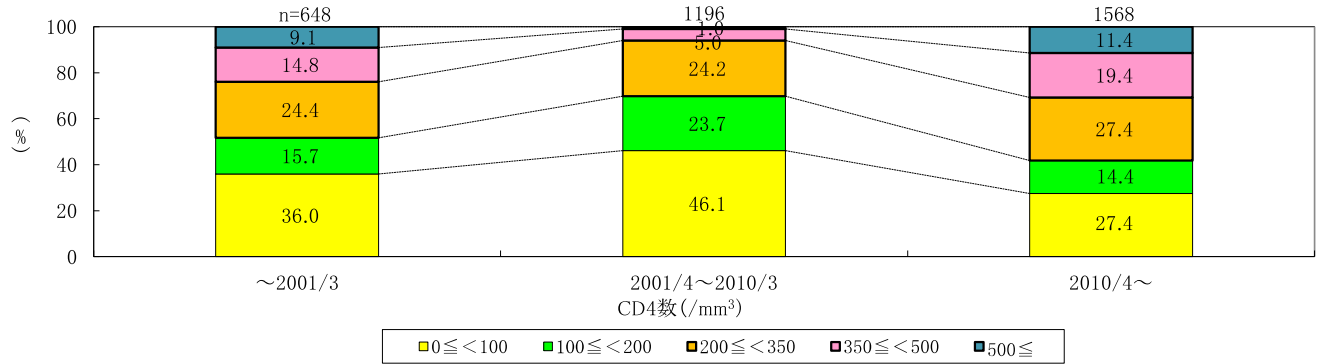
治療開始時年齢	Log rank test
30歳未満 vs 30歳以上	p=0.006 **
40歳未満 vs 40歳以上	p=0.000 **
50歳未満 vs 50歳以上	p=0.000 **
60歳未満 vs 60歳以上	p=0.000 **

治療開始時 年齢別の 生存者数	治療開始時 年齢	生存年数												
		0年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	(9年)	(10年)	(11年)	(12年)
	<30	941	792	700	656	435	276	173	118	58	32	14	2	0
	<40	1635	1454	1322	1106	901	580	403	304	179	111	66	16	1
	<50	1375	1273	1198	1031	842	590	367	245	150	81	47	10	0
	<60	566	523	479	408	332	221	134	87	49	31	20	4	1
60≧	338	313	291	247	208	129	74	51	38	23	9	1	0	

＜調査対象全症例における治療経験有無別の治療開始時のCD4数及びHIV-RNAコピー数＞

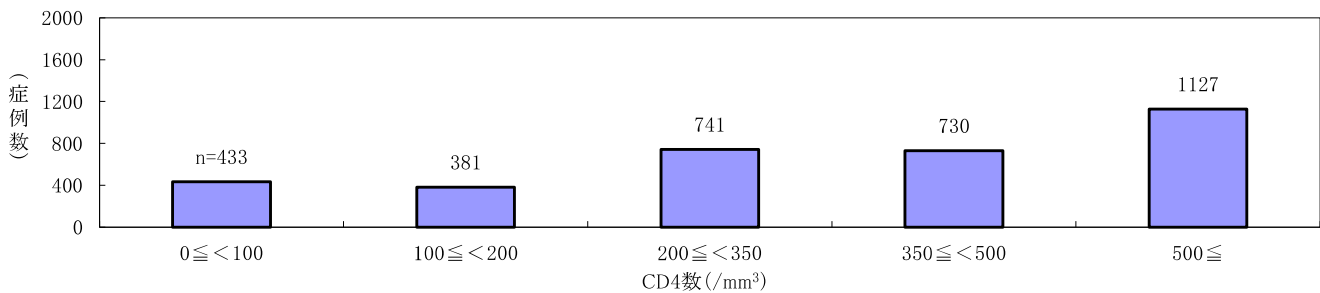
治療経験が無い患者（naive患者）の治療開始時のCD4数

（調査期間：1997年8月から2022年3月）（n=3412）



併用療法薬剤変更時のCD4数

（調査期間：1997年8月から2022年3月）（n=3412）



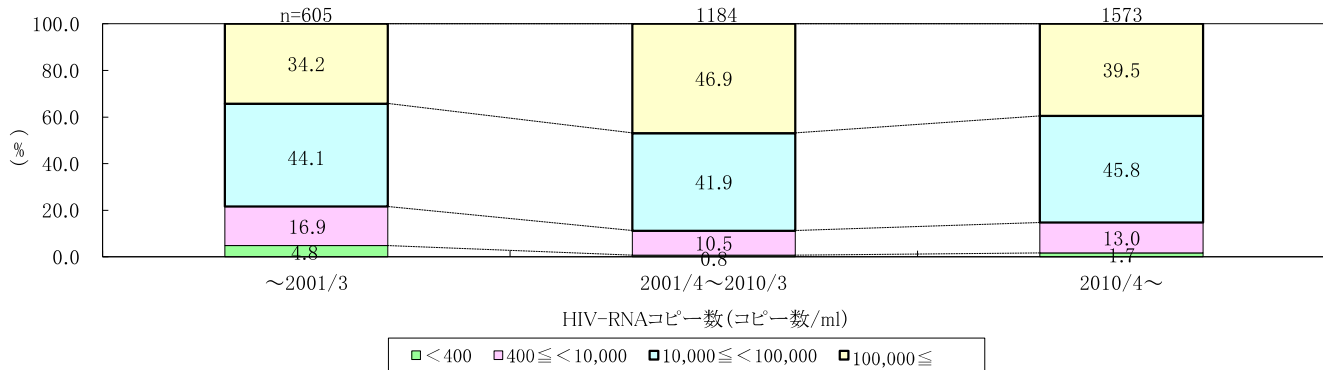
※治療マーカーの数値は必ずしも現在の推奨治療域と一致しているわけではありません。

治療開始にあたっては、最新ガイドライン等を参照、若しくは専門医にご相談ください。

- CD4数100未満で治療されている患者については、エイズ発症後に来院し治療を開始している等の要因が考えられた。治療開始前の測定結果がある治療経験が無い患者で治療開始後薬剤の変更経験がある症例を採用した。
- 併用療法薬剤変更時のCD4数は、治療経験が無い患者への初回処方直後の変更処方区間のみのデータを採用した。

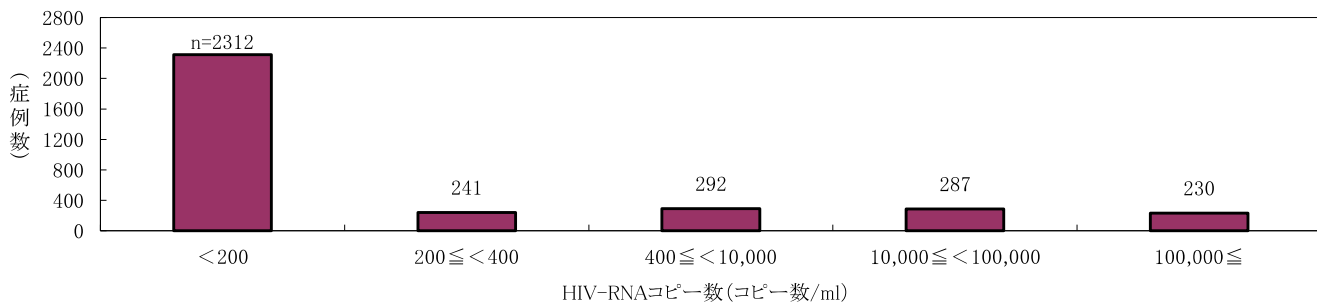
治療経験が無い患者（naive患者）の治療開始時のHIV-RNAコピー数

（調査期間：1997年8月から2022年3月）（n=3362）



併用療法薬剤変更時のHIV-RNAコピー数

（調査期間：1997年8月から2022年3月）（n=3362）



※治療マーカーの数値は必ずしも現在の推奨治療域と一致しているわけではありません。

治療開始にあたっては、最新ガイドライン等を参照、若しくは専門医にご相談ください。

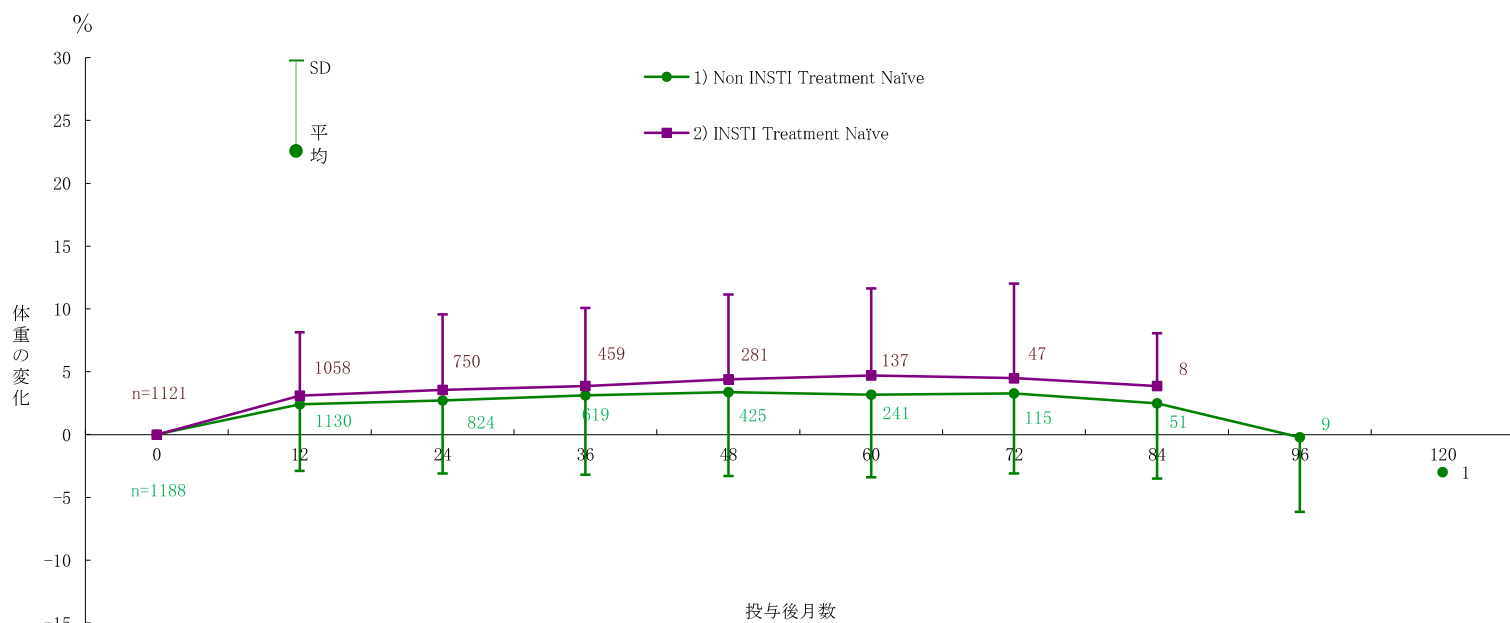
- 治療開始前の測定結果がある治療経験が無い患者で治療開始後薬剤の変更経験がある症例を採用した。
- 併用療法薬剤変更時のHIV-RNAコピー数は、治療経験が無い患者への初回処方直後の変更処方区間のみのデータを採用した。

<調査対象全症例における治療開始後の体重の推移>

体重の推移(インテグラーゼ阻害剤の有無別)

(調査期間:1997年8月から2022年3月)

治療経験が無い患者(naive患者)[†]



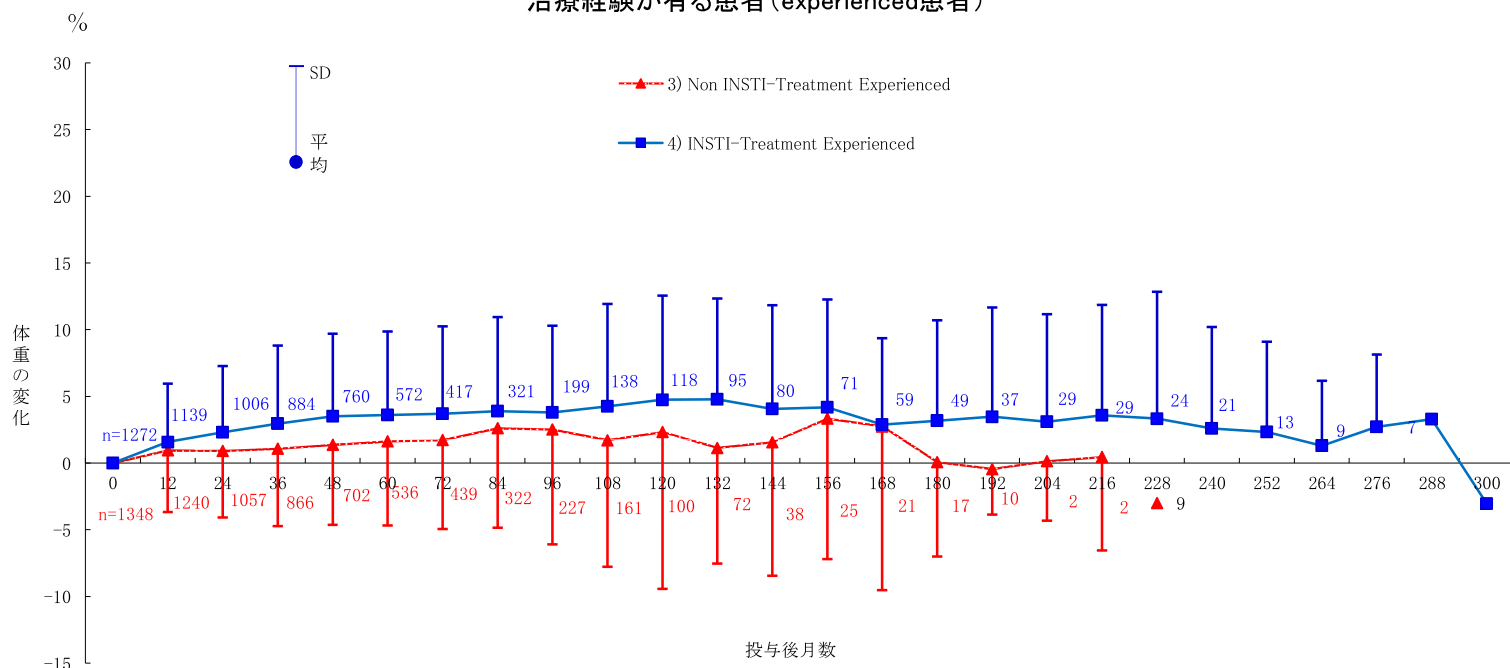
1) 治療経験が無く (naive) かつINSTIの投与がない患者

2) 治療経験が無く (naive) かつINSTIの投与がある患者

[†] 本調査の登録時に抗HIV薬処方歴が無の症例 (抗HIV薬併用療法の薬剤うち1剤でも変更された時点で脱落とし、experiencedに移行)

※0か月のベースラインはINSTIを問わず抗HIV薬の治療開始時点とした。

治療経験が有る患者(experienced患者)[‡]



3) 治療経験が有り (experienced) かつ本調査前及び本調査期間中においてINSTIの投与がない患者

4) 治療経験が有り (experienced) かつ本調査前及び本調査期間中においてINSTIの投与がある患者

[‡] 本調査の登録時に抗HIV薬処方歴が有の症例または、naïveの患者において抗HIV薬併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例

※0か月のベースラインはINSTIを問わず抗HIV薬の治療開始時点または、初めて併用療法の薬剤が1剤でも変更された時点

This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

[illegible]

HRD 共同調査協議会のホームページ

<https://www.hrd.gr.jp/>